

静岡県東部地域 × スポーツ

サッカー編



静岡県東部地域インタビュー企画

アスクラロ沼津 DF 背番号3

安在 達弥 (あんざいたつや) 選手

「人の温かさみたいなものを日々感じてます」

1996年5月9日生まれ。アスクラロ沼津所属3年目（期限付き移籍含む）東京都出身。

中央大学 - 東京ヴェルディ - アスクラロ沼津

所属前の東部地域の印象：沼津まで来たことはなかったですね。御殿場にはよくサッカーをしに来ていました。合宿だったので、大変な思い出と肉体的な辛さなど（笑）が印象に残っています。

静岡県東部地域の印象、「不便に感じることはないですね」

- アスクラロ沼津に所属すると決まったときに感じたこと、所属してから感じたことを教えてください。

「まず、家から沼津までナビを入れました。そうしたら、1時間半位だったので、「近いんだ」という感覚でした。沼津と聞いたときに、最初に思い浮かんだのがやはり海鮮でしたね。

静岡県東部地域に住んでみて不便に感じることはないです。今、3年目ですが、別に不便に感じることはなく、住んでいて、「あれがない」「これがない」とは、全く思わないです。性格的にも別にどこに行っても大丈夫な気もしていますが、「東京に帰りたい」とあまり思わないですし、全然困るところはないかな、という感じです。

自分が沼津にきた時は「ららぽーと沼津」も出来ていたので、ちょっと行けば買い物もできるし、遊ぶところも多少あるし。本当に必要なものがあれば、東京まですぐに出来るので。東京に近い、ということは、結構良い所かも知れないですね。すぐに行けちゃうというのは。」

千本浜で散歩しています。

いいですね、なんかちょっと落ち着いている感じ



（安在選手を街中で見かけたら声をかけても良いですか？）

全然、声をかけてもらって大丈夫です!!

- 東部地域に住んで感じたことはどんなことでしょうか。

「何だろう…。スポーツ選手だから特殊なのかもしれませんが、街中やご飯屋さんで「頑張ってるね」「応援しているよ」など、声をかけていただく機会は東京よりも圧倒的に多いです。すごく嬉しいです。地元にもプロチームがあるということで、応援してくれる人がいて、子どもたちが近くに感じてくれて慣れてくれて、そのような存在になっていけたらいいなと思います。沼津にあるクラブとして応援していただけるのは、すごくありがたいですね。」

- 沼津といえば、沼津港も有名。その辺りの散策や他の場所も散策されましたか。

「沼津港は行きました。もう何回も海鮮を食べに行っています。色々なお店がありますし。あとは、海を見たり、物思いにふけるとか。沼津港だけでなく、たまに千本浜を散歩しています。いいですね、なんかちょっと落ち着いている感じがあって。長期オフの時は、走りに行ったりしています。海を見ながら走っていると、気持ちがいいので、たまに行きます。」

他には、伊豆パノラマパーク（伊豆の国市）に行きました！アイス食べましたよ。そこからの海も見ていますね。あと、三島スカイウォークにも行きましたね。ジップラインをやりたいんですけど、行った時間が遅くて、閉まっていたんです。他にも、城ヶ崎海岸（伊東市）にも行きました。つり橋も行きましたし、大室山にも行きました。大室山の山頂、一周回るのがいいですね。のんびりとできて。あとは、熱海で食べ歩きもしました。プリン食べました♪あと、伊豆わさびミュージアム（函南町）にも行って、そこでもらったトートバックを持って、ららぽーと沼津にいます。

少しでも勝利をサポートに届けられたら

- サッカー、アスルクラロ沼津に対する想いを聞かせてください。

「1年目は東京ヴェルディに所属していて、あまり試合に絡めず、自信をなくしている時でした。そのときに、沼津に来て、試合に出させてもらう機会があり、それによって、試合に出る喜びや、試合に出ていないと感じられない悔しさを、たくさん感じることができて、「やっぱりサッカーが好きだな」という再確認ができた場所だったりします。

でも、沼津に来てから、なかなか良い結果を残せないシーズンが続いていて、「申し訳ないな」という気持ちと、「ここにいるメンバーで、まだまだできるんじゃないか」という気持ちがあります。今はなかなか勝てていないですが、何か少しのきっかけでもっと上に行けるチームだと感じています。残りのシーズンで**少しでも勝利をサポートの皆さんに届けたい**と思います。」

- 東部地域を盛り上げるために、考えていることを教えてください。

「僕たちだけじゃ盛り上げきれないところもあります。**ファンの人がいて東部地域が盛り上がると思っています**。たくさんの方が“アスルクラロ”と口にして、観に来てくれて、さらに友達を誘ってくれて。そうすれば、ちょっとずつですが東部地域に“アスルクラロ”が根付いていくと思います。選手だけじゃなく、**みんなで一緒に盛り上げていけたらいいな**と思います。まずは、1回試合を観に来てもらって。その試合でもちろん勝てればいいんですけど、勝てなかった試合でも、選手が最後まで一生懸命やるところを見て、次の日から1週間頑張ろう、明日頑張ろうと思ってもらえると思うので、**1度スタジアムに足を運んでいただけたらな**、と思います。」

そうなんです、（東部地域にいても）不便にならないんです！

- 安在選手と言えばサウナ、静岡県のサウナの状況はどうでしょうか。

「この辺もサウナありますよ。三島市と沼津市と富士市にあるお店を3つ転々としています。オフで朝から動こうという気があれば、静岡市にあるサウナに行きますが、結構がつつりとサウナに入るので、帰りの運転が嫌なんです。行きは楽しみで行くからいいんですけどね。帰りの運転が辛くなるから、あまり行けていないんですよ（笑）」

伊豆高原の方に行ったときも、旅館の日帰り温泉に行きました。名前を覚えていないんですけど…。でも、（温泉に行っても）メインはサウナなんです。温泉にいくというよりサウナに行く。**お湯につからずに帰ることもあります。サウナに入って、水風呂に入って、外気浴してって流れ**ですね。

- 最後に一人暮らしの安在選手、東部地域のオススメを教えてください。

「全く自炊はしないんで、いつもどこかでご飯を食べているのですが、**魚は美味しいですし、どこかしらに定食屋さん**などがあるような気がしてます。毎日外食をしています、飽きがこないというか。色々な場所で食べていて、何回もお店に行くと、店主の方と仲良くなったりできるので、**人の温かさみたいなものを日々感じてます**。そこはいいところだなって、思います。」

- 東京ほどお店はないけど、不便にならない位お店がある？

「そうなんです。**不便にならないんですよ**。」



安在選手の伊豆旅行 伊豆感満載！

昨年、当時のチームメイトと「西伊豆町の沢田温泉露天風呂」に行きました。崖じゃないけど、覗いたら海みたいな感じで、気持ち良かったです。でもちょっと遠かったです（笑）帰りに山の方を走って、イノシシのどんぶりを食べて帰りました。



静岡県東部地域局

〒410-0055 沼津市高島本町1-3

TEL 055-920-2139

MAIL toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

<https://www.pref.shizuoka.jp/soumu/so-440/index.html>

Twitter [Toubu_shizuoka](#) / Instagram [shizuoka.pref_toubu](#)



発行 令和4年10月